

# ♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

7月後半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「モンキアゲハ アゲハチョウ科」  
開長 110-140mm。日本最大級のチョウで後翅の白い紋が目立つ。ふわふわと飛びながら縄張りを巡回する。



「アオスジアゲハ アゲハチョウ科」  
開長 60-90mm。黒地に青い筋が目立つ。飛翔力が高く速いスピードで樹木や花のまわりを飛び回る。



「カナブン コガネムシ科」  
体長 22-30mm。四角い頭部と光沢のある体が特徴的。クヌギなど広葉樹の樹液をエサとする。



★「ツバキの実」★  
この実の中に3-5個の種子が入っている。自然塾ではこの種子を使って椿油搾油体験を開催している。



★「アオノクマタケラン ショウガ科」★  
湿った林下に生える常緑多年草。花は白地にピンクの模様が可愛い。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。



★「オニユリ ユリ科」★  
オレンジ色に斑点模様の花と葉の基部にムカゴを作るのが特徴。日本でムカゴを作るユリは本種のみ。



「ハマナタマメ マメ科」  
海岸の砂浜に生えるつる性の多年草。葉はクズによく似ている。花の大きさは3cm。豆果は10cm程と大きい。



「ゲンバイヒルガオ ヒルガオ科」  
熱帯から亜熱帯の海岸に分布する。葉が軍配に似ていることから名付けられた。本州で花を見られるのは珍しい。



「ツルコウジ サクラソウ科」  
暖地の林下に生える常緑小低木。全体的に柔らかい毛がある。つる性の茎が地上を這い群生する。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪  
地…地玉の浜で観察することができます。

宇久井半島では様々な花や果実、昆虫などを観察することができます。  
皆様のお越しをお待ちしております(^0^)／

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

2023年7月後半号  
宇久井ビジターセンター



